

製品名: VDAC1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03717**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 31 kDa; Observed MW: 31 kDa

抗原情報

遺伝子名	VDAC1
別名	VDAC1; PORIN; PORIN-31-HL
遺伝子 ID	7416
SwissProt ID	P21796
免疫原	ヒト VDAC1 の合成ペプチド

背景

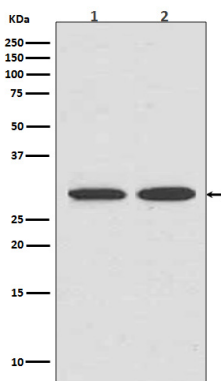
電位依存性アニオンチャンネル (VDAC) は、ミトコンドリア外膜に普遍的に発現し、ミトコンドリア内外への代謝物の拡散の主要な手

段であると一般的に考えられています。さらに、このチャンネルはアポトーシスシグナル伝達にも関与しています。アポトーシスに特徴的なミトコンドリア透過性の変化は、VDACに結合してチャンネルの動態を変化させる Bcl-2 ファミリータンパク質によって媒介されます。

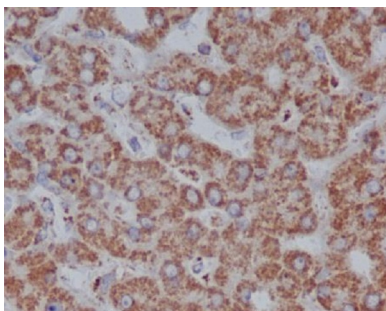
研究分野

タグとセルマーカー

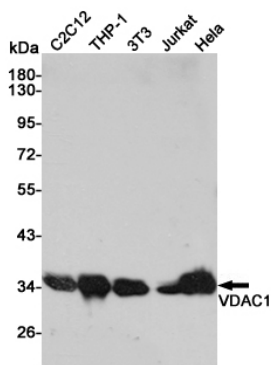
画像データ



(1) HepG2 溶解物、(2) VDAC1 抗体を用いた Jurkat 溶解物中のカルレティキュリンのウェスタンブロット分析。



VDAC1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



VDAC1 抗体を用いた C2C12、THP-1、3T3、Jurakt、Hela ライセート中の VDAC1 のウェスタンブロット解析